

# カラオケ風字幕の作成

2024年9月3日 IT-ふたば会水島講座

山口百恵さんが唄ってヒットした「秋桜(作詞・作曲;さだまさし)」を題材に、縁取り文字の作成法を用いて、カラオケ風の字幕を作る方法を紹介します。尚、この手順書は Word2016で作成しています。

## <重点操作>

- ☆ テキストボックスの入力と編集
- ☆ 文字列の折り返しと配置
- ☆ テキストの縁取り文字

## <事前に準備する事項>

➤ 教材(「Kyozaï\_Karaoke)をデスクトップに保存します。

講座時間の都合上、歌詞の大部分は作成手順に基づき、筆者の方で事前に作成しています。

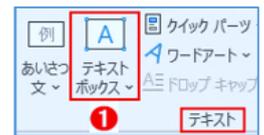
➤ 「Kyozaï\_Karaoke」を開いて、[ファイル]タブをクリック→[名前を付けて保存]をクリック→[参照]→[デスクトップ]で「ファイル名;カラオケ文字(お好みで)」→[保存]をクリックします。

1. 「明日嫁ぐ私に 苦勞はしても」(教材では縦書きになっています)の歌詞を縁取り文字にします。

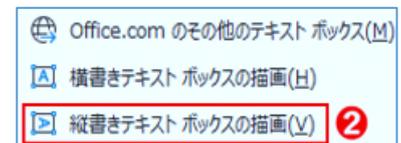
3番の歌詞3行目(以後、**3-3**と呼ぶ)をテキストボックスに入力→縁取り文字→画像として保存します。

(1) 「**3-3**」をテキストボックス化します。

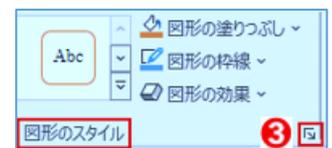
① 「明日嫁ぐ私に 苦勞はしても」を選択して、[挿入]タブ→[テキスト]グループの[テキストボックス▼]①をクリックします。



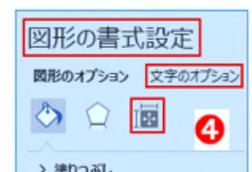
② 表示された画面の下部にある [縦書きテキストボックスの描画(V)] ②をクリックします。



③ [図形の書式] タブ→[図形のスタイル]にある[ダイアログ起動ボタン]③をクリックします。



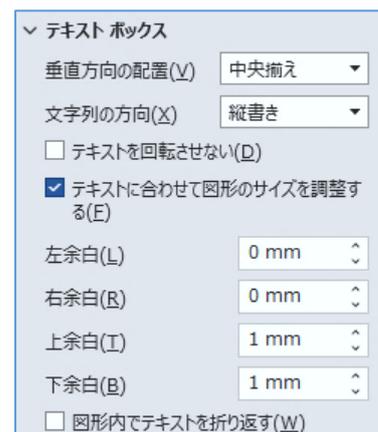
④ 展開された[図形の書式設定]にある[文字のオプション]にある[レイアウトとプロパティ]④をクリックします。



⑤ [レイアウトとオプション]の各々の値を下記の様に設定します。

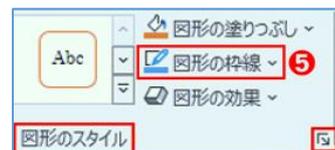
- ❖ 垂直方向の配置：中央揃え
- ❖ 文字列の方向：縦書き
- ❖ テキストに合わせて図形のサイズを調整する；ON
- ❖ 左・右余白：0、上・下余白：1mm
- ❖ 図形内でテキストを折り返す；OFF

右図の様なテキストボックスが挿入されます。

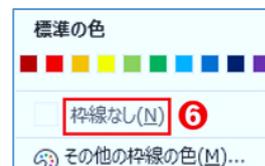


明日嫁ぐ私に  
苦勞はしても

⑥ [図形のスタイル]にある[図形の枠線▼]⑤をクリックします。



⑦ 展開されたカラーパレットの中にある[枠線なし]⑥をクリックします。

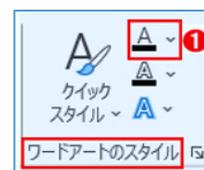


(2) 色違いの「3-3」を2つ作成します。

① 「3-3」を選択して、「Ctrl」キーと「Shift」キーを同時に押したまま、右にドラッグしコピーされたら、「Ctrl」キーと「Shift」キーを押して指を離します。すると、右図の様にコピーされます。

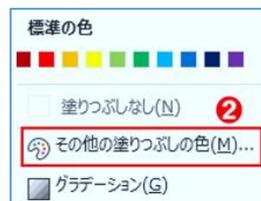


② 新たに「コピーされた「3-3」」を選択して、[図形の書式]タブをクリック→[ワードアートのスタイル]グループにある[文字の塗りつぶし]①をクリックします。

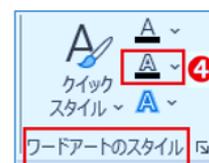


③ 展開されたカラーパレットの中の[その他の塗りつぶしの色]②をクリックします。

④ [色の設定]画面の[標準]タブにある[ピンク色(○で囲んだ部分)]③をクリックします。



⑤ コピー元の「3-3」を選択して、[図形の書式]タブをクリック→[ワードアートのスタイル]グループにある[文字の輪郭]④をクリックします。



⑥ カラーパレットの[テーマの色]から[白、背景1]⑤をクリックします。続けて、[太さ▶]⑥をクリックし、枠線の太さメニューの中から[6 Pt]をクリックします。

右図の様な文字になります。



(3) 「3-3」の縁取り文字を作成します。

「オブジェクトの配置」機能を用いて白色の「3-3」を背面下に、ピンク色の「3-3」を前面に重ねて縁取り文字にします。

① 白色の「3-3」を選択して、「Shift」キーを押した状態で、ピンク色の「3-3」をクリックします。

② 「図形の書式」をクリック→「配置」グループの「オブジェクトの配置」①をクリックします。

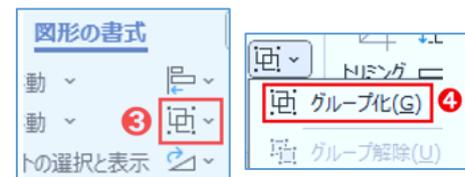


③ 展開されたメニューの中から「左右中央揃え」②をクリックします。



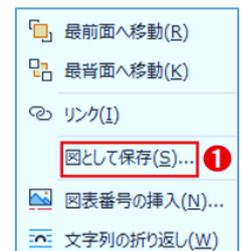
④ 「配置」グループの「オブジェクトのグループ化」③をクリック→「グループ化」④をクリックします。

右図の様な縁取り文字が出来ました。



(4) 「3-3」の縁取り文字を画像化します。

① 「「3-3」の縁取り文字」を選択し、右クリックして、メニューの中の「図として保存」①をクリックします。



② 表示された「図として保存」画面の「保存先; デスクトップ」に指定、「ファイル名; 画像3-3」として「保存」をクリックします。(ファイル名は覚え易いお好みの名称でもOKです)

2. 「笑い話に時が変えるよ」及び「心配いらないと 笑った」の歌詞も、上記の手順で「縁取り文字の作成」→「縁取り文字の画像化」→「画像として保存」の順に作成します。

3. 画像化した歌詞を教材に挿入します。

(1) 画像を指定した段落に挿入出来る様に、「図を挿入／貼り付け形式」を「行内」に指定します。

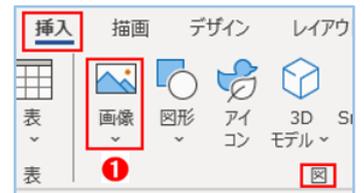
5頁の<参考>に簡単な手順を記載しています。

明日嫁ぐ私に苦勞はしても

(2) 「画像3-3」を挿入します。

① 「あなたの優しさが浸みて来る」の左隣の段落をクリックします。

② [挿入]タブをクリック→[図]グループの[画像▼]①をクリックします。



③ 「画像の挿入元」画面の[このデバイス]②をクリックします。



④ [図の挿入]画面の左側の表示エリアで[デスクトップ]をクリックして上記手順 1. (4) ② で保存した「画像3-3」を選択して[挿入]をクリックします。

(3) 「画像3-4」、「画像3-5」も順次教材に挿入・貼り付けします。

① 上記手順の要領で、「画像3-4」、「画像3-5」を挿入・貼り付けします。

(4) 「図を挿入／貼り付け形式」を「前面」又は「四角」に戻します。

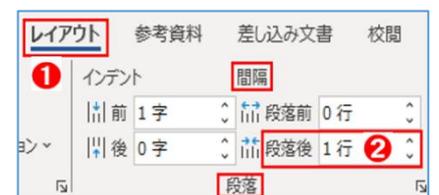
4. 見栄えのするレイアウトに編集します。

(1) 図形形式の縁取り文字の削除

① 「画像3-3」、「画像3-4」、「画像3-5」の挿入・貼り付けを確認出来たら、図形形式の「図形3-3」「図形3-4」、「図形3-5」をそれぞれ選択し、「Delete」キーを押して削除します。

(2) 歌詞のある間隔(段落後; 1行)を広げて見栄え良くします。

① 「3番の歌詞全体」をドラッグで選択して、[レイアウト]①タブをクリック→[段落]グループの[間隔]項目の[段落後]の入力ボックスに[1行]②を入力します。



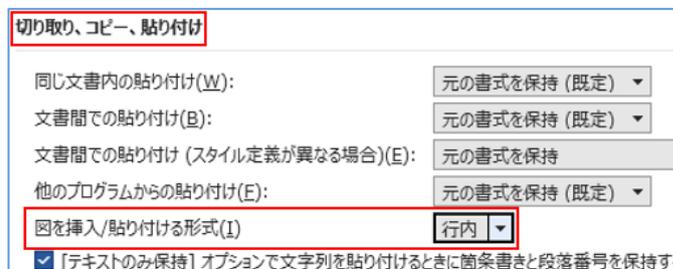
② 文字列のない段落を削除します。

5. 上書き保存します。

① [ファイル]タブをクリック→[上書き保存]をクリックします。

<参考> 「図を挿入／貼り付け形式」を「行内」に指定する方法

- ① 「ファイル」タブ→展開された「Backstage ビュー」にある「その他」をクリック→「オプション」をクリックします。
- ② 展開された「Word オプション」画面にある「詳細設定」をクリックします。
- ③ 「切り取り、コピー、貼り付け」項目にある「図の挿入／貼り付ける形式」で「行内」を指定します。



- ④ 「背景画像」を挿入する前準備として[行内→前面]にします。

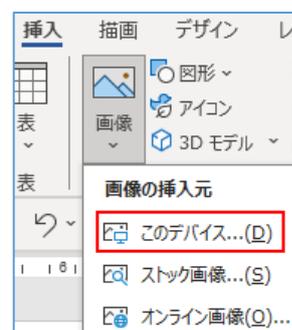
<ミニミニ講座用手順> 教材の背景に画像を挿入します。

右図の様な画像を挿入します。



(1) 背景画像の挿入

- ① 「デザイン」タブ→「ページの背景」グループにある「ページの色▼」をクリック→「色なし」をクリックします。
- ② 余白部分で右クリックして「ヘッダーの編集」をクリックします。
- ③ 「挿入」タブ→「図」グループにある「挿入▼」をクリックします。
- ④ 「このデバイス」をクリックして、デスクトップに保存している「背景画像」を選択して「挿入」をクリックします。



(2) 画像を用紙サイズに拡大します。

- ① 「オブジェクトの配置▼」をクリック→「用紙に合わせて」→「上揃え」→「左揃え」をクリックします。
- ② 「サイズ」グループの「ダイアログ起動ボタン」をクリック→「倍率」を88→100%にします。すると、用紙大に画像が拡大されます。
- ③ サイズ調整が完了したら、「フッターとヘッダーを閉じる」ボタンをクリックします。
- ④ [ファイル]タブをクリック→[上書き保存]をクリックして上書き保存します。